

人は会社の財産 ～子育てしながら継続就業～

株式会社日立テクニカルコミュニケーションズ

企業概要

設立：平成元年（1989年）
所在地：神奈川県横浜市戸塚区
事業内容：ソフトウェア・情報機器等のマニュアル及びコンテンツの制作
従業員数：257人
（男性133人、女性124人）
一般事業主行動計画の策定 有



取組のきっかけ

- 「テクニカルライティング」と呼ばれる技術が事業の中核を担っており、この技術は長くやるほど磨かれます。
- 妊娠や出産で退職されるのは会社にとって大きな損失であり、「人は会社の財産」という考えのもと、子育てしながらも働き続けられる職場環境の整備に取り組んでいる。

取組状況

- （育児休業）
 - 原則、子が1歳になるまで取得が可能
 - 配偶者が専業主婦（主夫）でも取得可能
- （育児短時間勤務）
 - 子どもが3歳になった年の3月末まで
 - 1日1時間45分までの短縮が可能
- （家族看護休暇）
 - 未就学の子ども5日間のほか、それ以外の家族の看護で5日間取得可能
- （その他）
 - 短時間勤務者を含む全社員がフレックスタイム制度適用
 - 年次有給休暇のうち15日分については半日取得が可能（小学生の子がいる場合は制限なし）
 - 割り当ての仕事が終わったらダラダラせずすぐ退社し、また、普段よりプロジェクトメンバー同士の進捗状況を共有することで、社員一人ひとりにとって働きやすい環境を整備している。

社員の声

- 現在、3歳の子どもがいますが、当社には、子育てしながら働く先輩社員がたくさんおり、「育休は取ってあたりまえ」という職場風土ができているため、不安なく仕事と子育ての両立ができています。

効果と課題

- 1つの業務をチーム単位で取り組み、メンバー同士が進捗状況を共有し、こまめに助け合い、支援し合う環境があることで、育児休業取得者が出た場合にも業務引継がスムーズにできている。
- 部長をはじめ女性管理職比率も高く、また社員の構成割合も女性が過半数を超えてきており、性別に関わりなくその能力を発揮してもらっている。
- 今後も、より使いやすい制度となるよう諸制度の見直しを進めていく。